

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、広島市政記者クラブ、山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「中国地方災害情報報道研究会 web 会議」を開催します。 ～ 報道機関の方の参加を募っています ～

○災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、災害情報に関わる者が連携し、情報の共有や意見交換を行う中国地方災害情報報道研究会のweb会議を6月6日（土）11:00～12:00に実施します。

○報道機関の方の参加を募っています。

- 中国地方では、平成26年8月豪雨、平成30年7月豪雨や、全国的には昨年は台風19号などにより甚大な災害が発生する等、近年、水害・土砂災害等の頻発化・激甚化が顕著になっています。
- 災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、行政担当者、記者、ニュースデスク、デスク、気象キャスターといった災害情報に関わる者が連携し、会員の知識の向上、スキルアップを目指す「中国地方災害情報報道研究会」を令和2年1月25日に設立しました。
- 当該研究会の具体的な取り組みとしては、水害・土砂災害・気象・報道・避難といったジャンルについて、まずは会員相互で説明や情報提供を実施し、今年の梅雨時期までに集中的に研究会を開催する予定としていましたが、第2回の2月22日以降、新型コロナウイルス感染症を考慮し、開催を中断していました。
- 今回下記のとおりweb会議の実施による方法で活動を再開しますので、報道機関の皆様方の参加をお待ちしております。

日 時：令和2年6月6日（土）11:00～12:00

内 容：「今年の梅雨入りの見通しと夏の天候について（仮題）」

広島地方気象台

その他 今後の活動などについて意見交換を行う予定です。

事務局：気象キャスターネットワーク

国土交通省中国地方整備局河川部

○参加頂くためには事前の登録が必要です。参加連絡票に記入の上、連絡をお願いします。

参加連絡票に記入の上、令和2年6月5日（金）午前中までにFAXまたはメールにて連絡下さい。

E-mailにより6月6日朝までにSkypeでの参加方法をお送り致します。

〈取材について〉

取材を希望される方は、事前に問い合わせ先まで連絡をお願い致します。

【問い合わせ先】

気象キャスターネットワーク

☎ (090) -8992-8291

はだ けんいち
波 田 健 一

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) 221-9231（代表）（平日昼間）

河川部 水災害予報センター長

いとう たけし
伊 藤 健 （内線 3851）

国土交通省 中国地方整備局
河川部 水災害予報センター 行
FAX : 082-227-2762

所属（発信元）：

TEL：

FAX：

E-mail：

w e b 会議 中国地方災害情報報道研究会 参加連絡票

○参加者を記載願います。

記載された E-mail 宛に 6 月 6 日（土）朝までに skype での参加方法をお送りします。

| 所 属 | 役 職 等 | 氏 名 | E-mail | 接続場所 | 緊急時の連絡先 TEL |
|-----|-------|-----|--------|------|----------------|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

注) 接続場所は、広島市の場合は区単位、その他の市町村は市町村を記入下さい

日 時：令和 2 年 6 月 6 日（土）11 時～12 時

※ご多用中恐縮ですが、令和 2 年 6 月 5 日（金）午前中迄に F A X またはメールにてご返信下さい。

○回答先

担当：国土交通省 中国地方整備局 河川部 水災害予報センター 伊藤、笠井

電話： 082-221-9231（代表）

FAX : 082-227-2762

E-mail : itou-t87eg@mlit.go.jp、kasai-s87mj@mlit.go.jp

中国地方災害情報報道研究会の活動について

- 災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、行政担当者、記者、ニュースデスク、デスク、気象キャスターといった災害情報に関わる者が連携し、会員の知識の向上、スキルアップを目指す「中国地方災害情報報道研究会」を1月25日（土）に設立。
- 当面の活動は、水害・土砂災害を対象とし、広島から中国管内に拡げていく。
- 今年の梅雨時期までに、水害・土砂災害・気象・報道・避難といったジャンルについて、月1回の勉強会を実施。
また、現地視察や出水期後には災害情報の振り返りを行う。
- これまでに、2回の研究会を実施。

設立の趣旨（概略）

- 災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、災害情報に関わる者が連携し、情報の共有や意見交換を行う中国地方災害情報報道研究会を設立します。
- 会員の相互の協力のもと、自然災害やその報道についての学習の場となり、会員の知識の向上、スキルアップを図ること、お互いの顔の見える関係の構築、お互いが気軽に情報交換できる関係の構築を図ること、また、意見交換を通じ、よりよい情報発信を目指します。

第1回研究会

開催日時：令和2年1月25日（土）13:00～15:00

開催場所：テレビ新広島 本館

勉強会テーマ

「豪雨時の河川災害に関する基礎知識」

中国地方整備局 河川情報管理官 梅田敏之

第2回研究会

開催日時：令和2年2月22日（土）13:00～15:00

開催場所：中国地方整備局太田川河川事務所 1階会議室

勉強会テーマ

「土砂災害について」

○土砂災害について（情報と基礎知識）

広島県砂防課長 山本悟司

○土砂災害に関する国土交通省の役割

中国地方整備局 土砂防災対策分析官 江角 信良



第1回研究会 報道機関・行政機関 28名が参加



第2回研究会 報道機関・行政機関 32名が参加



豪雨時の河川災害に関する基礎知識
について（整備局河川部 説明）



土砂災害について（情報と基礎知識）
広島県 山本砂防課長



土砂災害に関する国土交通省の役割
中国地方整備局 江角土砂防災対策分析官

事務局

気象キャスターネットワーク

波田 健一

岩永 哲 ((株)中国放送)

中国地方整備局 河川部